



頭頸部再建の最前線

～ QOL向上をめざす様々な治療戦略～

日時 2026年6月17日(水)18:30～19:30

場所 呉医療センター
管理棟4階 地域医療研修センター1・2

座長 呉医療センター 形成外科科長
植村 享裕

講師 岡山大学
形成再建外科学 教授
高成 啓介 先生



頭頸部再建は、腫瘍切除後の欠損を単に被覆するだけでなく、咀嚼・嚥下・構音などの機能と整容性の両立を目指し、さらには社会復帰まで見据えて行うべき時代となっている。近年では再建技術そのものの進歩に加え、コンピューター支援技術の普及や新たな診療材料の開発により、患者のQOL向上を目指した様々な治療戦略が広がっている。本発表では、これらの最新の取り組みを概観し、頭頸部再建における臨床的意義と今後の展望について紹介したい。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

